



ひょうごの農林水産技術

— 農業編 —

No.133 2004. 5. 特集 病害虫の総合防除法

交信攪乱剤を使ったオオタバコガの防除
性フェロモン成分を放出させてオス成虫がメス成虫を探し出せないようにする。
残留の心配がなく、環境にも優しい。



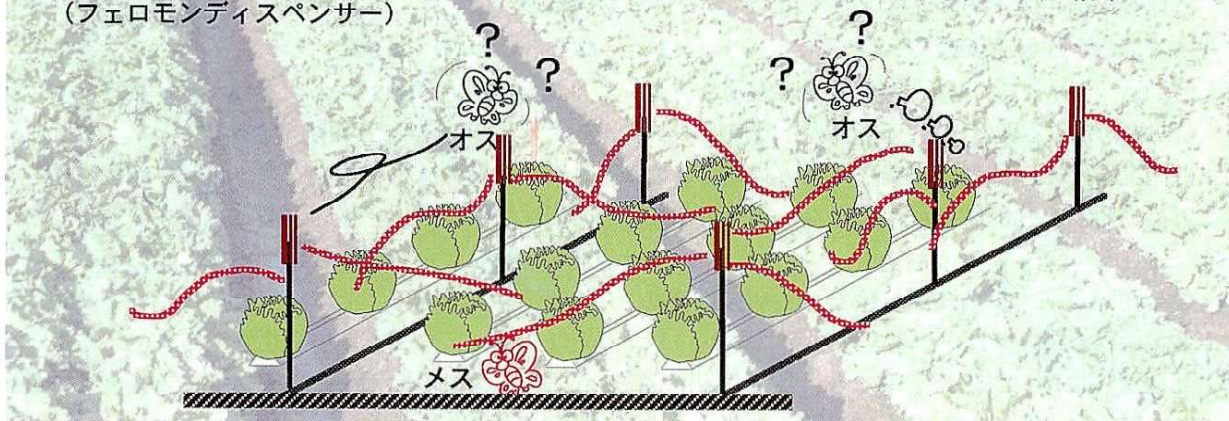
交信攪乱剤
(フェロモンディスペンサー)



オオタバコガ成虫



オオタバコガ幼虫



目

特集 病害虫の総合防除法

- 1 病害虫の総合防除法 2
- 2 オオタバコガの交信攪乱剤は
設置量を減らしても効果がある 3
- 3 合成性フェロモン剤による
ハイマダラノメイガの誘殺消長 4
- 4 キスジノミハムシに効果の高い薬剤の検討 5
- 5 生産者減収許容水準からみた
ハクサイ根こぶ病の防除技術の導入分岐点 6

研究成果の紹介

- 1 薬剤耐性イネいもち病菌の分布と検定法 7
- 2 病害抵抗性向上資材を用いた
イチゴうどんこ病の発病抑制 8

次

- 3 カドミウム対策客土施行後
20年以上経過した水田の安全性 9
- 4 カーネーション養液土耕における環境にやさしい施肥法 10
- 5 施設軟弱野菜栽培における化学肥料及び
有機質肥料の反応特性 11
- 6 2003年度の現場後代検定成績からみた種雄牛の特徴 12
- 7 大豆発芽試験法(寒天法)における
サチユタカの最適注水量 13
- 8 出芽安定のための大豆種子水分の大量調整法 14
- 9 環状はく皮で垣根整枝ブドウの着色向上 15

普及情報

- 普及が進むカーネーションの養液土耕栽培 16